

～上杉恋愛ゼミ講座テキスト1～

人が人を愛する絶対法則

*今すぐ「愛される法則」を知りたい人は、
17ページの【法則解説】から読んでください

著作権について

「上杉恋愛ゼミ講座テキスト」は（以下 本書と記載）著作権法で保護されている著作物です。本書の使用に際しては以下のようにご注意ください。

本書の著作権は、株式会社ライズ【カブシキガイシャライズ】 に属します。

（以下 乙と記載）

乙の書面による許可なく、本書の一部、または全てをあらゆるデータ蓄積手段（印刷物、ビデオ、テープレコーダー、電子ファイル）により複製、流用、転載及び転売を固く禁じます。

万が一、購入者が上記の規約を破った場合、**その違約金として、株式会社ライズに対し、違反件数と販売価格を乗じたものの10倍の金額を支払うものとします。違反件数の特定が困難なWebページでの公開の場合は違反件数を1万件に設定いたします。**また、本書を複製、流用、転載および転売をしている者を見つけた場合、すぐに乙に報告下さい。**乙に支払われた賠償金の半額を報告者には報奨金としてお渡しします。**

使用許諾約款

本約款は、「上杉恋愛ゼミ講座テキスト」を利用するにあたり、以下の条項を遵守していただくための約款となります。

当該約款を必ずお読みいただき、遵守いただけない場合は、発見次第、いかなる理由があろうと当方の顧問弁護士を通じ、**違反件数と販売価格を乗じたものの10倍の金額に相当する損害賠償**を請求させていただきますのであらかじめご了承ください。

第1条<本約款の目的>

発行者が著作権を有する本書に含まれる情報を、本約款に基づき購入者がその範囲内において使用する権利を承諾するものです。

第2条<禁止事項>

本書に含まれる情報は、著作権法によって保護されています。購入者は本書から得た情報を発行者の書面による事前許可を得ずして出版・講演活動および電子メディアによる配信等により一般公開することを禁じます。

特に本書を第三者に渡す事は固く禁止します。

購入者は自らが使用するためのみに本書に書かれている事を使用できるものとします。

第3条<契約の解除>

購入者が本契約に違反したと発行者が判断した場合、発行者はいかなる通告も無く、使用許諾契約書を解除できるものとします。

第4条<損害賠償>

前2条の違反行為によって発行者に損害が生じた場合、購入者は当該損害について賠償の責を負うものとします。但し、購入者の責に帰すべき事由に限ります。

第5条<責任の範囲>

本書の情報の使用の一切の責任は購入者にあり、この情報を使って損害が生じたとしても、発行者は一切の責任を負いません。

～目次～

- 4ページ： 1-1 ～才能に恵まれなかった男が気付いたこと～
- 7ページ： ～定番ノウハウを実践しても彼女が出来なかった**非モテ時代**～
- 10ページ： ～「法則」を使って多くの女性と付き合うモテ時代～
- 12ページ： ～童貞もオジサンもデート下手も彼女が出来た【**法則の効果**】～
- 15ページ： ～**若いイケメン**ではない**男性**に必要な【**弱者専用**】の「法則」～
- 17ページ： 1-2 ～【**法則解説**】本書で一番伝えたい「ある法則」～
- 19ページ： 1-3 ～なぜモテるようにならないのか？～
- 21ページ： 1-4 ～恋愛ノウハウを体系的に説明するとは？～
- 27ページ： 1-5 ～**人が人を好きになる法則**とは？～
- 33ページ： 1-6 ～女性があなたを好きになる原因：**恋因（れんいん）**～
- 42ページ： 1-7 ～どうやって**恋因（れんいん）**を与えるのか？～
- 53ページ： ～まとめ～

1-1 ～才能に恵まれなかった男が気付いたこと～

「彼女 作る方法」

現在、日本では、毎日多くの男性によって、このようなワードが、ネットの検索窓に打ち込まれているでしょう。

なぜなら、

- 「愛されたい」 → 所属と愛の欲求
- 「異性とセックスがしたい」 → 生理的欲求
- 「自分を認めて欲しい」 → 承認の欲求

という欲求は、人間の持つ願望の中でも、とても根本的なものだからです↓



～健康でお金があっても「恋人」がいなければ寂しかった～

世間では、

「自分が健康なら幸せ」

「家族が笑顔で暮らせるなら幸せ」

「仕事に打ち込めれば幸せ」

「趣味に打ち込めれば幸せ」

などと言われることもありますが、

たとえそれら全てが満たされていたとしても、

「愛し合うことの出来る異性がない」

という欠落があるだけで、

孤独を感じる人が多いのではないのでしょうか？

事実、オレは、かつてそのような孤独を感じる人間の1人でした。

「別に、明日、戦争や飢えで命を失う危険があるわけではない」

「けれど、今、おおむね平和な日常の中で、仕事が充実していても、趣味に打ち込んでいても、友達としゃべっていても、どこか孤独を感じてしまう」

「・・・なぜなら、オレは誰かに愛されたいから。」

そして、その“誰か”は、自分を愛してくれる、容姿、性格ともに優れた異性が良い」

そんな風に、

**「自分が、人生に幸福を感じるための、
譲れない条件として、異性にモテることが必要だ」**

と考えていました。

しかし、イケメンでも、明るい性格でもない、

そして、人より秀でる能力もないオレが、

「異性に愛される」

という現実を手に入れようとすると、多くの困難が立ちはだかりました。

～でも「普通の努力」をして必死にあがいても、ダメでした～

周りの男友達でモテてるのは、
イケメンばかりで、参考になりませんでした。

ネットで手に入る恋愛ノウハウは
実践性のないものばかりで、役に立ちませんでした。

何より、オレには、
<チビ、ハゲ、デブ、ブサイク、口下手・・・のハンディキャップ>
があったので、
**【普通の容姿や、元々トークの上手い男性を
対象にした恋愛ノウハウが、全くマネ出来なかったから】**
です。

～定番ノウハウを実践しても彼女が出来なかった非モテ時代～

例えば、オレの場合、中学生くらいの頃から、自分が嫌いでした。

チビなことも、細くて油っぽいせいで10代なのに、「ハゲ」とバカにされる髪も、笑うと下品な歯肉が丸出しになる歯も、食欲抑制剤で何日も絶食しないと痩せないデブ体型も、本当に全部が苦しかった。

オレがまだ20代で若かった当時、「笑顔の写真がモテる」と聞き、

一番最初に出会い系サイトに登録用に、かなりイケメン風に撮影したつもりで、こんな写真を使っていました↓（おそらく以前も別の無料テキストお見せした写真です）



・・・身バレ防止のためのモザイクをかけていても分かると思いますが、上記の写真の結果は、当然、**全然女性に相手にしてもらえませんでした。**

たまたま、会えることがあっても、

- ・42歳で白髪のあるおばさん
- ・手首に何十もの傷後がある太った女性

ということばかりなのが、すごくつらかったのです。

でも、オレはそこであきらめませんでした。その後オレはどうしたか？

～10年の「時間」と、100万円の「お金」で得たもの～

結論から言うと、

それから10年間、ストレスで血便が出るほど、モテる努力をしました。

合コンも、紹介も、ナンパも、出会い系も・・・全部試して、
会話術も、デート術も、メール術も・・・100万円以上恋愛マニュアルを購入して、
それらの出会いの場と、それらの理論を使って、
あらゆる種類の女性と知り合い、試行錯誤したのです。

そして、そうした長い年月、モテることだけを最優先に努力する中、ある時、

【非モテ男でも、女性に魅力を感じさせるアプローチの法則】

に気付きました。

10年間の研究の末、この法則に気付いたことで、オレは、

- ・容姿、性格ともに満足する最愛のパートナー
- ・100人以上になって数えきれなくなるほどの、若く美しい女性との性経験
- ・そこから生じる自信と充実感
- ・・・を得ることが出来ました。

「どんな男性でも」というのは、

【**先天的な才能や能力に恵まれなかった男性でも、
女性に魅力を感じさせることが可能**】

ということであり、当然、あなたが使えば、それは**絶大な魅力**になります。

これは、後述する

【女性を惚れさせるメール実録】

の解説でも使う画像ですが、

<恋愛の絶対法則>

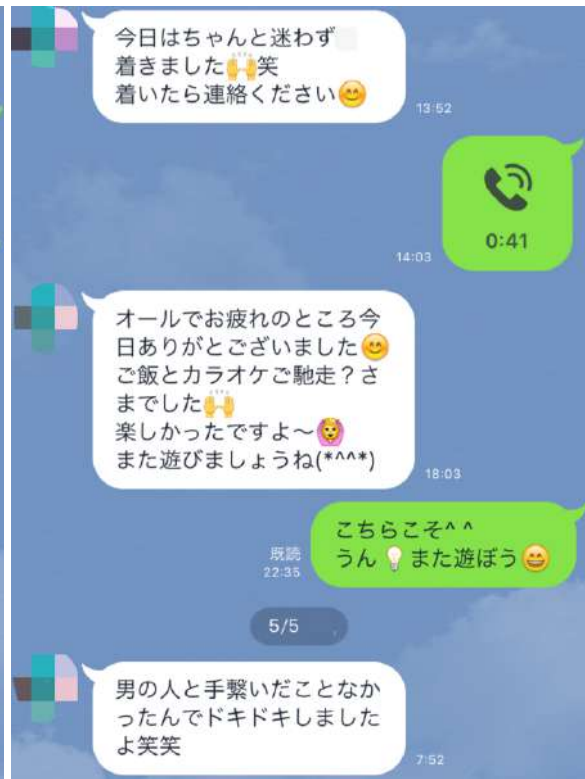
に気付くと、**相手がどんなタイプの女性でも、どんな出会い方でも、**

以下のような関係が、“**日常化**”します↓

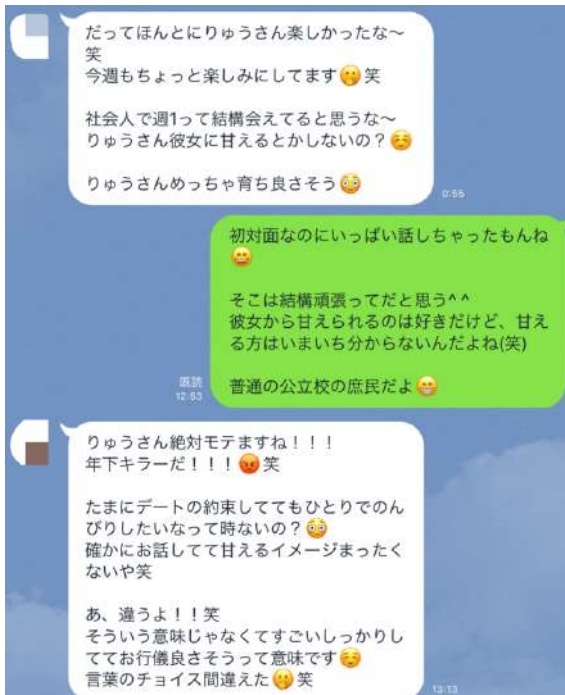
～毎週違う女性からアプローチ「される」LINE～



↑彼女化したメイド喫茶の店員 (21 歳)



↑女子校育ちで処女の専門学生 (19 歳)



↑元彼も 40 代で年上慣れしてる看護師 (23 歳)



↑ナンパでHしたギャル系女子大生 (21 歳)

～「法則」を使って多くの女性と付き合うモテ時代～

【法則】を使い、服装や髪型を出来る範囲だけでも若作りして、
15歳以上年下の女子大生や、多くのファンがいる元読者モデルを始めとする、
容姿も性格も良い女性 100人以上と楽しく付き合ってきました↓



↑元読者モデルの彼女（25歳）



↑おじさん好きな女子大生の彼女（18歳）



↑会ったその日にHしたロリ系彼女（20歳）



↑有名なコスプレイヤーの彼女（23歳）

～「法則」を全国の生徒に教えてモテさせてきた理由～

・・・ここまで記載したような、

【コンプレックスをバネにモテるようになった成功体験】

をきっかけに、オレは、

「自分がモテなかった体験、

そして、そこから這い上がった体験をそのまま仕事にしてしまおう」

と考えるようになりました。

生まれた頃からずっと、自分を苦しめていた

【先天的な欠点やコンプレックス】を、

そのまま仕事で生きる手段として活用することで、

「オレは、ブサイクで、チビで、口下手だったからこそ、

今、恋愛も仕事も上手く行って、幸せに生きれるようになったんだぞ！！」

と言って、周囲の人々や、

自分をこんな風に生まれさせた運命？みたいなものを見返してやりたかったから

です。

そして、そのためには、

「オレが見つけた【法則】でモテるのが自分自身だけでは不十分で、

【同じように欠点やコンプレックスで悩む他の男性達】もモテさせる必要がある」

といえます。

では、自分以外の男性、とくに、

童貞、チビ、ハゲ、ブサイク、おじさん、口下手

・・・などで悩む男性達に【法則】を伝えた結果、どうなったか？

例えば、こういう「感想」をもらえるようになりました↓

～童貞でもオジサンでも可愛い彼女が出来た【法則の効果】～

恋愛ゼミを受講しての感想
今回の恋愛ゼミでは本当に色々なことを発見できました！
テキストなどもわかりやすく実践でもとても役に立ちました！
先週ついに！童貞を手放せることができて今とても幸せ
です！ただ自分は少しEDっぽいのがありません。それが今の
悩みですが今のところ彼女とはうまく付き合えているのでキープ
していきたいです。また次の女の子を口説く時も恋愛ゼミの
テキストにお世話になります！また「まだ勉強することは多そう
ですが自信の付いた半年間でした！またどこかでお会い
できるとお思います。本当にありがとうございます！」

↑「恋愛の法則」で人生初の彼女が出来て、童貞を卒業した S.M さん (24 歳)

恋愛ゼミを受講しての感想
とても論理的に恋の理論が解説されていて ためになりました。
実践して思ったのは、女性それぞれで、手元には「いけない
恋の 開値が 異なるのではないかなという感じ。
前の J.D は、2回目のデートでホテルに行きました。看護
実習のストレスを私で発散してあげたのでした。今の J.D は、
貞操観念が高く、この時間かかりそうです。
あと、やはり恋の開値の異質さは驚いて、女性ほど
わかりづらくて改めて思いました。

↑既婚者で「法則」を実践して女子大生の彼女が出来たアンディさん (41 歳)

恋愛ゼミを受講しての感想




恋愛ゼミの講座テキストが毎回恋因の理論を
始めに教えてくれて、そのあとに具体的な会話例
を示してくれるので、とても分かりやすく、すぐに実践
することができました。また、恋因を実際に使っ
ている動画は、声のトーンや雰囲気を学べるので、さらに
理解が深まりました。
恋愛ゼミに参加して彼女もできましたし、半年前は
比べものにならないくらい、対女性についての自信
がつかえました。

↑実践動画でゼミ参加後2ヶ月で彼女が出来たKさん(36歳)

恋愛ゼミを受講しての感想

これまでもいくつか恋愛教材を購入してきましたが、そのどれも具体的な
かつ実践的な内容に驚きました。初対面での会話の仕方、デートの誘い方、
告白の仕方、セックスへの導き方等、女性と付き合うまでの全てのプロセスに
ついて「ここまで面倒みってくれるのか!」と思うほど、とことん丁寧に解説
されています。恋愛の始め方だけでなく、いかに関係を長持ちさせるか、
合わない相手とはいかに関係を終わらせるか(上手に別れるか)までフォロー
されており、一切隙がありません。誇張ではなく本当に一生使える
ノウハウだと思います!!

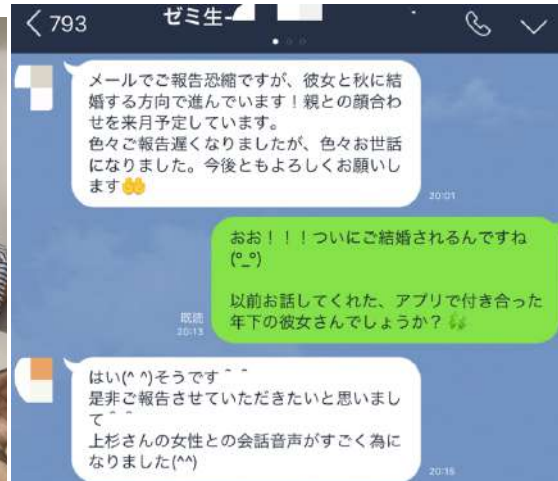
↑他の恋愛講師さんの教材と比較して、具体的な感想をくれたヤスオさん(34歳)

-  ゆきおちゃん2号 5日前
 会話セミナーが素晴らしい内容だったので、ゼミ参加考えてます。
 メルマガや動画が非モテに優しくて本当に励まされました
-  いっしー武蔵 3週間前
 元Yoo生でダメダメだった私に、初めて彼女が出来た上杉さんの恋愛ゼミには本当に感謝しています。女性をタイプ別に口説く手法は共通しているのに、ここまで内容と成果に違いがあるとは驚きです。2つの恋愛塾に参加してみて、正直、奥さんの写真を公開してくれない横oさんより、現役で可愛い女子大生やアイドルと付き合ってる上杉さんの方が、恋愛の実力も指導力も優れていると感じました。
-  マオマオ 1年前
 恋因の与え方が強化学習みたいで科学的。信頼できる。
-  佐藤孝 1年前
 先日のセミナーではアドバイスありがとうございました。
 失礼ですが、セミナーでお会いした上杉さんは想像していたより背が低く、たしかに顔はカッコ良くは無いけれど、雰囲気優しい感じで安心しました。
 自分は、オラオラなナンパ師タイプの恋愛講師が苦手なので、上杉さんに実際会ってみて、自分もゼミ参加続きを読む
-  鈴木大輔 1年前

↑「恋愛ゼミのノウハウ動画」の感想コメント



↑毎月対面で「法則」を教えるコンサルの様子（遠方在住の人には電話相談も）



↑ゼミ在籍中に会った彼女との婚約報告をくれたIさん（38歳）

～若いイケメンではない男性に必要な【弱者専用】の「法則」～

今、本書を読んでいるということは、あなたも
「愛されたい」
と願う男性のうちの1人なのだと思います。

それならば、あなたに今、必要なのは、

・「たまたま彼女が出来た男友達」の偶然に頼った恋愛アドバイス

ではないし、

・「彼女 作る方法」などと検索して表示される、うさんくさい恋愛ノウハウ

ではないし、

・イケメンや芸能人などの、才能に溢れた男が、“上から目線で語る恋愛理論”

ではないのかもしれませんが。

では、女性に愛されたいあなたに、本当に必要なものとは何なのか？

それは、

【平均を大きく下回る能力しか持たなかった底辺男でさえ、
モテるようになった恋愛の絶対法則】

なのです。

これは、従来存在した、口下手でモテないかもしれないけれど、容姿や能力は普通以上の、



↑このような男性をモテさせる法則ではなく、もっと、
才能や能力に恵まれなかった、以下のような男性をモテさせる法則です↓



恋人どころか、容姿も、若さも、仕事も、能力も、友達も、肩書きもない男性をモテさせることが可能なのは、

【この講座テキストに記述された法則だけ】

なので、これから半年間、1500ページ以上にわたって、お伝えするノウハウ、テクニックを心して読み進めてみてください。

1-2 ～ 【法則解説】 本書で一番伝えたい「ある法則」 ～

あなたは

「なぜ女性は男性を好きになるのか？」

ということについて、深く考えてみたことがあるでしょうか？

1人で生きるのは寂しいからなのか？
容姿の美しい異性を見た時の高揚感が得たいからなのか？
性欲を満たしたいからなのか？
他人から認められたいからなのか？
・・・人によって、好きになる理由は様々です。

しかし、

「人によって好きになる理由が様々」

ということが、

「人が人を好きになるメカニズムは神秘的だから解明不可能である」

ということにはなりません。

なぜなら、その“一見様々に見えるメカニズム”の中にも

【一定の規則性】

が存在し、正しい理解があれば、

＜好きになる理由を、
意図的に他人に与えることが可能＞
だからです。

では、この

【女性が男性を好きになる法則】

とは何か？

それは、

【人間が、他者を好きになる「魅力要素」は9種類存在し、狙う女性のタイプによって「与える魅力要素を1～9で変えること」が出来れば、どんな男性でも好かれてしまう】

という法則です。

この法則が、本書で最もあなたに伝えたいことになります。

つまり、

- ・魅力要素1を欲しがる女性には1を与え、
- ・魅力要素5を欲しがる女性には5を与える

という風に、相手の女性によって変化させる【タイプ別アプローチ法】を使います。

本書では、この法則を利用して、

＜意図的に、女性が自分を好きになる原因を作ってしまう方法＞
をお伝えします。

この法則は、対女性だけでなく、

- ・ 同性相手でも
- ・ ビジネスでも
- ・ 家族相手でも
- ・ . . . あらゆる人間関係において当てはまる

【愛情の真理】

なので、今日から始まる恋愛講座を1つ1つ頭に入れていってください。

1-3 ～なぜモテるようにならないのか？～

モテるようになるためのノウハウは、色々な場所に溢れかえっています。

本書を読んでいるあなたも、今までに

- ・インターネット
- ・モテる友達からのアドバイス
- ・モテるようになる本
- ・TV
- ・美人のモデルと結婚した芸能人の発言
- ・・・などから、一度は

「～すればモテる」

と聞いたことがあるでしょう。

しかし、実際にそれらのコツや
ノウハウに従って行動しても、
モテるようになることはあまりありません。

というより、むしろ、
そういう理論的なことを学んでいる人ほど、
モテなくなることさえあります。

一体どうしてなのでしょう？

その答え、つまり、
くすでにこれまで存在した、
世間一般の恋愛マニュアルでは
モテるようにならなかった理由>
は

**【非モテの不利が分かる立場で、
恋愛の全体を体系的に説明出来る人間がほぼいなかったから】**
です。

次ページから各々説明していきます↓

1-4 ～恋愛ノウハウを体系的に説明するとは？～

「恋愛の全体を体系的に説明出来る人間が少ない」
というのは、

**【各々の恋愛アドバイザーが、
“自分の立場から言える主観”
だけでノウハウを語ってしまっている】**
ということです。

これは、例えば、以下のようなケースがそうです↓

- ・イケメンが教えるモテ会話術
- ・金持ちが教えるキャバ嬢攻略法
- ・女だからこそ教えられるモテ男になる方法
- ・結婚相談所が教える花婿学校
- ・心理学の教授が教える恋愛学
- ・S級モデルと結婚した中年男が教える婚活術
- ・人気芸人が教える爆笑トーク術
- ・AV男優が教える女性をイカせるセックス術

上記の例の「主語」に注目してみるとよく分かります。

単純な話なんですけど、上記の例にある、
イケメンやお金持ちなどの恋愛アドバイザーというのは、
**【先天的な才能や、華やかな肩書きという、
“前提”があるからモテるのであって、
恋愛理論そのものの力でモテているわけではない】**
のです。

例えば、有名な恋愛理論として

「モテるためには、女性と恋愛話をしよう」
というものがあります。

あなたも一度は聞いたことがあるでしょう。

でも、これ、**前提条件次第でノウハウが全然変わってくる**と思いませんか？

具体的には、以下のような“現実”があります↓

・ **イケメンが教えるモテ会話術**

→最初の見た目だけで女性の好感を

得られるのだから「彼氏いるの？」の一言で恋愛事情を全て聞き出してしまう

→平均以下の容姿の人がマネしても、

絶対聞き出せない上に、ガツガツした印象になってしまう

・ **金持ちが教えるキャバ嬢攻略法**

→普段から、お店で女性にドリンクを飲ませたり、アフターで飲み代を奢ったりしてる

立場なのだから、「どんな人がタイプ？」の一言で恋愛事情を聞き出してしまう

→平均以下の年収の人がマネしても、

絶対本音を聞き出せない上に、貢ぎ体質になってしまう

・ **女だからこそ教えられるモテ男になる方法**

→アドバイザー自身が女性なので、“**男性側からの女性のプライベートに**

踏み込むハードルの高さ”を体感的に理解することが出来ない

→男性がマネしても、絶対聞き出せない

・ **結婚相談所が教える花婿学校**

→結婚相談所のアドバイザーは「色々な女性と会ってたら、そのうちの1人と

たまたま結婚出来た男性」というだけで、何人もの美人を落とした経験がない

→恋愛経験自体が不足しているため、

偶然自分が1度上手くいっただけの机上の空論になってしまっている

・ **S級モデルと結婚した中年男が教える婚活術**

→S級モデルとたまたま結婚出来ただけで、

それは「高確率に、誰にでもマネ出来るノウハウ」ではない

・心理学の教授が教える恋愛学

→心理学に詳しいというだけで、“その学問を実行して何人もの美人を落とした経験がない”ので、実践性がない

→恋愛理論だけやたら詳しいのに、実際にはモテない人になってしまう

・AV 男優が教える女性をイカせるセックス術

→そもそも「イカせる」という【H 出来る関係になった後で生じるメリット】をアピール出来るほど親密な仲なら、恋愛話など必要にならない

→モテるためには、「H まで持っていく方法」が必要なのに、なぜか「イカせる」という「H した後に好感度を継続させる方法」がモテ理論として紹介されている

・・・例を挙げるとキリがありません。

つまり、ほとんどの恋愛アドバイザーが

「本人がそもそも複数人の美人女性にモテた経験がない」

もしくは、

「モテたことはあるが、他人に教えられるのは、

元々才能に溢れたアドバイザー自身が**たまたま勝ち得た“狭い成功体験だけ”**なので。

しかし、本来、恋愛ノウハウというのは、

- ・ 先天的な才能を持たない男性が、
- ・ 何を？
- ・ いつ？
- ・ どうやって？

・・・を、理解して行動すればモテるかを示した

【誰でも実践可能なもの】

である必要があります。

したがって、

平均以上の外見（イケメンとか身長170cm以上とか）

とか

特殊な社会的ステータス（芸人とか元ホストとかお金持ちとか）

を持った先生が、どのようにモテるようになったか聞いても、それは

「その人がたまたま才能ある男だった」

「その人がたまたま運良く1人だけ可愛い彼女が出来た」

というだけで、**普遍的な真理ではない**のです。

それに対して、オレには、

“幸運なことに”恋愛の才能はありませんでした。

身長160cmのチビで、

薬を使って食欲を抑制しないと痩せられないほどのデブで、

美容師に「髪型ではカバー出来ない」と言われるほどのハゲで、

必ず第一印象がマイナスで始めるほどのブサイクで、

常に10歳以上年下の女性を狙う必要があるほどオジサン

そして、それらの結果として長くこじらせてしまった童貞期間

・・・そんな欠点を背負って生まれ、ずっと戦ってきました。

しかし、だからこそ、逆に、

【そんな絶望的な弱者が恋愛で勝つ方法】

を“誰にでも実践可能な形で”伝えることが出来るようになりました。

なぜなら、オレは、外見や肩書を
活用してモテることが出来なかった分だけ、

【“工夫”と“戦略”で女性を 落とす方法しか選択出来なかったから】

です。

そんなオレが、今、モテるようになって、
恋愛ノウハウで最も大切だと感じるのは

【女性のタイプによって、見せる魅力の種類を変えること】

です。

実は、とくに、チビ、おじさん、ブサイクという風な、

＜努力で改善するのは限界がある欠点を持つ男性＞

がモテるためには、

狙う女性によって、アプローチ方法を変えていく必要があるのです。

恋愛ノウハウって

会話なら「～すべき！」とか、

デートなら「～と誘うようにしろ！」とか、

Hなら「～のようにやれ！」

・・・という風に、

**どんなタイプの女性にも同じアプローチで
好かれようとする方法になりやすい**

ですが、そのやり方でモテなかった人は、

女性によって、口説き方を変えれば良いのです。

1-5 ～人が人を好きになる法則とは？～

人が人を好きになる法則、それは

**【人間は、自分の求める
“価値”を持っている人間を好きになる】**
ということです。

価値とは何なのか？

これは、**恋愛に限った話ではないので、**
あなたの周囲の人間関係に置き換えて考えてみてください

例えば、それは、

- ・ 友達でも
- ・ 家族でも
- ・ 仕事仲間でも
- ・ ・ ・ なんでもかまわないです。

あなたがそういった周囲の人間達と接する理由ってなんですか？

オレの場合、男友達の場合で言えば、こんな感じになります↓

～親友：A さんと仲良くする理由～

理由1：素で感じた気持ちをそのまま吐き出しても話を聞いてくれるから

理由2：仕事の業種が違い、公私問わず、話していて新鮮な学びがあるから

理由3：ダメな所があり、自分と同じくらい社会性がなくて共感出来るから

オレは、今一番仲良くしている友達が、上記の A さんなのですが、

<A さんと仲良くする理由は3つだけ>

です

もし仮に、この3つの理由が A さんから無くなってしまっても

- ・ オレの話を聞いてくれず、
 - ・ 仕事と同業で、聞き飽きた愚痴を言い続け、
 - ・ しっかりしていて、上杉以外のリア充な友達と派手な遊び方をする
- ・・・そんな風になってしまったら、オレは仲良く出来ないのです

つまり、オレにとって、A さんの価値は

理由1：素で感じた気持ちをそのまま吐き出しても話を聞いてくれるから

理由2：仕事の業種が違い、公私問わず、話していて新鮮な学びがあるから

理由3：ダメな所があり、自分と同じくらい社会性がなくて共感出来るから

・・・の3つだけであり、

<それ以外はどうでも良い>

のです

この3つが揃ってさえいれば、オレは

<たとえ A さんが犯罪を犯したとしても友達でいられる>

でしょう

そして逆に、この3つの価値を持たない A さんだったなら、

<たとえ A さんが世界中の孤児院に何億円も寄付する

立派な人物だったとしても、仲良くすることは出来ない>

でしょう。

何が言いたいかわかるでしょうか？

つまり、

【人は、自分が求める価値を持っている人間を好きになるが、その価値は、**個人差があり、“一般的に認知されている価値”とは限らない**】

のです。

あなたにも心当たりがありませんか？

ダメな奴のはずなのに、なぜか自分とは馬が合う奴
他の人からは人気があるのに、なぜか自分は好きになれない奴
職場の同僚だったら、絶対一緒に仕事をしたくない奴なのに、友達でいると楽しい奴
自分とは全く住む世界が違うのに、どうしても尊敬してしまう人
嫌いなはずなのに、なぜか離れられない人
理由はよくわからないが、話していてやたら居心地が良い人

・・・こういう現象は全て

【相手に何かしらの価値を感じているからこそ生じること】

なのです

では、ここで、恋愛の例を挙げましょう。

あなたが女性に好かれたい時、

- ・「女は押しに弱い」を信じて告白したらフラれた
 - ・「女は面白い男が好き」を信じて楽しませたら、友達扱いされてしまった
 - ・良かれと思って積極的に話しかけたら逃げられた
 - ・「女に左右されないクールな男」を演じていたら、返信が来なくなった
- ・・・このような経験がないでしょうか？

これらのケースも、

「あなたが女性に与えたい価値」

と

「女性が男に求める価値」

が**合致していなかったからこそ、生じる現象**なのです。

あなたが、今、誰かと遊んだり、好きになったりするのには、

<“あなたの求める価値”がその人物にあるから>

です。

それは

「こいつ以外、他にもっとマシな友達がないから」

「こいつと一緒にいると優越感に浸れるから」

「こいつはよく合コンに呼んでくれるから」

という**利己的で、ネガティブな理由**かもしれないし、

「こいつとは楽しく話せる」

「こいつとはお互いに尊敬し合える」

「こいつとは趣味が合う」

という**前向きで、ポジティブな理由**かもしれませんが、とにかく

＜仲良くする価値を感じる＞

なのです。

そして、この

＜仲良くする価値＞

を、なるべく多くの他人に感じてもらいやすい人間が愛されます。

一方で、価値のある人間は愛され、価値のない人間は愛されません。

つまり、どうすれば良いかというと、

【愛されたければ、価値を創り出す必要がある】

のです。

では、ここで当然湧き上がる、

・ **どんな価値を？**

・ **どうやって創り出すのか？**

という疑問の答えを知っていく必要があります。

モテるためには、当然、この部分を理解しなくてはなりません。

「愛されるために創る必要のある【価値】と【その与え方】」

を、次ページから説明していきますが、

まずここでは、以下のことを、意識してみてください↓

女性が

「この男は私が求める価値（魅力）を持っている」

と思えば、あなたのことを好きになる

1-6 ～女性があなたを好きになる原因：恋因（れんいん）～

では、どんな価値を身に付ければ女性に愛されるのか？

これは、

＜女性が男性に求める価値＞

を与えれば良いといえます。

この価値を、本書では

「女性が恋に落ちる原因」

という意味で

【恋因（れんいん）】

と呼びます。

恋因（れんいん）は全部で9つの種類があり、

この9つ以外が理由で人が人を好きになることはありません

男女が愛し合うきっかけは

- ・ どんな出会い方でも
- ・ どんな性格でも
- ・ どんな年齢でも
- ・・・必ずこの9つだけです。

しかし、このように説明すると、

「よし、じゃあその9個の恋因(れんいん)ってやつを覚えればモテるんだな」

と、単純に考えてしまいたくなりますが、

実際には、それほど単純ではありません。

なぜなら、この9つの恋因(れんいん)には以下のような、

< 3つの特徴 >

があるからです↓

特徴1：与える順番がある

特徴2：与えると嫌われるリスクが生じるものがある

特徴3：恋因同士で相反するものがある

これら3つの特徴こそが、恋愛を複雑にし、以下のような

< 単純で、画一的なアプローチが上手くいかなくなる理由 >

になります↓

「女を落とすにはマメにメールしておけば良い！」

「女は押しに弱いから、ガンガン好意を伝える！」

「恋愛は結局顔だから、見た目を磨いておけ！」

「恋愛話で警戒心を解けば女は落とせる！」

では、

「それぞれの特徴が、具体的に、

恋愛においてどんな複雑さを生じさせているのか？」

を、次ページから1つずつ説明していきます↓

1-6-1 《恋因の特徴1：与える順番がある》

まず、

恋因の特徴1：与える順番がある

というのは、

**【9つの恋因（れんいん）は、
それぞれ与えるタイミングが異なる】**

ということです。

例えば、

「恋因1は出会った瞬間に与えられる」

「恋因6は、数十分話した後でしか与えられない」

「恋因7は与えるのが早過ぎるとむしろ嫌われる」

・・・という風なことがよく起こります。

つまり

「恋因（れんいん）を9つ全て同時に与えればモテる」

というものではなく、

**「9つの恋因（れんいん）には、それぞれ適切なタイミングがあり、
与えるのが早過ぎても遅過ぎてもダメ」**

ということです。

この性質ゆえに、

「女を落とすにはマメにメールしておけば良い！」

「女は押しに弱いから、ガンガン好意を伝える！」

「恋愛は結局顔だから、見た目を磨いておけ！」

「恋愛話で警戒心を解けば女は落とせる！」

などのテクニックは、そのテクニックだけを知っていても、

「それらを、どのタイミングで実行するのか？」

がわかっていなければ全て無意味となります。

1-6-2 《恋因の特徴2：与えると嫌われるリスクが生じるものがある》

次に、

特徴2：与えると嫌われるリスクが生じるものがある

というのは、

**【女性の求めている価値を与えると、
好かれるどころか嫌われる場合がある】**

ということです。

恋因（れんいん）は、

【女性によって、求める種類が全然違う】

ので、

「恋因1～9のうち、
女性Aは恋因5がきっかけで付き合えたのに、
女性Bに同じ恋因5を与えると、むしろ嫌われてしまう」
ということがよくあります。

あなたにも、

「前は～な方法で女性と仲良くなれたことがあったのに、
全く同じ方法を別の女性に試したら、むしろ嫌われてしまった」
という経験がないでしょうか？

これは、女性のタイプによって、

**【求めている恋因（れんいん）が
全然違うからこそ起こる現象】**

なのです。

一般的な恋愛ノウハウは

「女性には～しろ！」

という形で、

【そのノウハウは、どんな女性を対象にしたものなのか？】

を考慮していません。

Copyright (C) 2020 Rise Inc. All Rights Reserved.

しかし、よく考えてみると、一口に「女性」と言っても

- ・ 年齢
- ・ 職業
- ・ 家庭環境
- ・ 過去の恋愛遍歴
- ・ 趣味
- ・ 出会った場所
- ・ ・ ・ などによって、

【男性を好きになる理由が違うのは当然】

ですよ？

もちろん、

<ほとんど全ての女性が男性に求める要素>

というものもあるので、ある程度までは

「女性には～しろ！」

と言い切ってしまう恋愛テクニックも存在はします。

しかし、あなたが、本気で、

「これから自分が出会い、好きになった女性は、
どんなタイプでも惚れさせられるくらいモテたい」

という状態を目指すのならば、当然、

【相手の女性のタイプに応じた“特化型”の戦略】

が必要になるのです。

そして、

「特化する」

ということは、その分だけ、

**＜特化したアプローチが効く女性以外にやってしまうと、
逆効果になる可能性が高い＞**

ため、

＜女性のタイプの見極め＞

が重要になってくるのです。

したがって、

「女を落とすにはマメにメールしておけば良い！」

「女は押しに弱いから、ガンガン好意を伝える！」

「恋愛は結局顔だから、見た目を磨いておけ！」

「恋愛話で警戒心を解けば女は落とせる！」

などのテクニックは、そのテクニックだけを知っていても、

「それらを、どんなタイプの女性に実行すべきなのか？」

がわかっていなければ、全て無意味になります。

1-6-3 《恋因の特徴3：恋因同士で相反するものがある》

第三に、

特徴3：恋因同士で相反するものがある

というのは、

【ある恋因（れんいん）を実行すると、別の恋因とは逆の行動をする必要が生じる場合もある】

ということです。

詳しくは、各々の恋因の解説をする時にお伝えしますが、恋因は、

「恋因7を与える行動と恋因9を与える行動が真逆の方向性になる」

というケースが時々生じます。

これは、例えば、連絡頻度を思い浮かべてもらえるとわかりやすいかもしれません↓

女性：A はたくさんメールをくれる男が好き

女性：B はメールの少ない男が好き

あなたが上記の女性を**“2人とも”**惚れさせたいなら、

- ・ A にはたくさんメールして、
- ・ B にはメールを少ししか送らない
- ・・・というような、

【女性のタイプに応じて、逆の対応を取る必要】

が出てきます。

そう、本当にモテる男というのは

<女が喜ぶことを全部やれる男>

・・・**“ではありません”**

本当にモテるのは、女性が求める価値の種類に応じて、

**【必要なことは実行し、
そして、その一方で、必要でないことは絶対しない】**
という“タイプ別に異なる対応”の出来る男なのです。

だから、前述した

「女を落とすにはマメにメールしておけば良い！」

「女は押しに弱いから、ガンガン好意を伝えろ！」

「恋愛は結局顔だから、見た目を磨いておけ！」

「恋愛話で警戒心を解けば女は落とせる！」

などのテクニックは、そのテクニックだけを知っていても、

<それらの動作を嫌う女性もいる>

ということがわかっていなければ、全て無意味なのです。

・・・以上で、恋因（れんいん）の大まかな性質の解説は終わりです。

色々言いましたが、ようは、

**【女性は、必ず9つの恋因のうちどれかの恋因で男性を好きになる
けど、それは“9つの恋因全て”をただ与えれば良いわけではない】**
ということです。

なぜ、人は人を好きになるのか？

なぜ、良かれと思ってやったことが人によっては裏目になってしまうのか？

なぜ、恋愛ノウハウは、人によって言うことが違うのか？

恋因（れんいん）は**それら全ての疑問を解決する“答え”**なので、
必ず頭に入れておいてください。

1-7 ～どうやって恋因（れんいん）を与えるのか？～

では、どうやって**自分の価値＝恋因（れんいん）**を女性に伝えるのか？

実は、ほとんどの女性は、9つ存在する恋因（れんいん）のうち、

**1～3個の恋因（れんいん）を
男性から与えられれば惚れてしまいます。**

そして、男性も、たとえその人が
どれだけ先天的な才能に恵まれてなかりと、

【1～3個は、努力で女性に恋因を与えることが可能】
なのです。

女性が男性に求める価値が1～3個。

男性が努力で与えることの出来る価値も1～3個。

それなら、世の中はカップルだらけになるはずなのに、実際はそうならない。

なぜか？

それは

**【男女が各々持っている恋因の
組み合わせが合致してないから】**
です。

前節でもお伝えした通り、恋因（れんいん）には

＜与えるとあるタイプの女性はものすごく惚れる＞

という要素もあれば、

＜与えると、特定の女性からは、むしろ嫌われてしまう＞

という要素も存在します。

だから、色々な恋因（れんいん）をたくさん与えようと努力するよりも、

**【女性が求める恋因1～3個と、
こちらが（男性が）与える恋因1～3個を、
“意図的に”相性が合うように組み合わせること】**
がとても大切なわけです。

多くのカップルが偶然合致しているに過ぎない

<男女の相性>

を、もし、あなただけが【意図して】合致させることが出来るなら、
それは、劇的に女性から好かれるきっかけになります。

この、**恋因（れんいん）の組み合わせの重要性**を知るためには、
実際に女性を落とす時の事例を見てもらった方がわかりやすいです。

世の中には

- ・色々な恋因（れんいん）を持った男性
と
- ・色々な恋因（れんいん）を求める女性
がいます。

あらゆる恋愛は、これらの

<異なる恋因（れんいん）を持った男女の組み合わせ>
で説明することが出来、恋因（れんいん）さえわかれば、
全ての人間の恋愛のメカニズムが理解出来るようになります。

あのカップルはなぜ付き合ったのか？

このカップルなぜ別れたのか？

・・・自分自身のことでも、
周囲の友達カップルのことでも、
芸能人カップルのことでもかまいません。

ここからの事例を読んで、

**「全てのカップルは、
その付き合っている理由を説明出来る」**

という感覚を身につけてください↓

1-7-1 《事例1：恋因8だけを100%与えられる男性Aの場合》

例えば、ここに以下のような10人の女性A～Jがいるとします↓

	求める恋因1	求める恋因2	嫌う恋因1	嫌う恋因2
女性A	2	3	7	6
女性B	1	2	9	—
女性C	4	6	8	—
女性D	8	—	9	—
女性E	5	3	9	7
女性F	8	2	6	5
女性G	9	—	6	—
女性H	7	1	5	—
女性I	3	—	7	8
女性J	6	4	5	9

このうち、恋因1～9のうち、恋因8のみを与えられる男性Aは

【恋因8を求めている女性Dと女性Fなら、100%確実に好かれる】

という結果になります。(上表で赤数字がついた女性DとFの箇所)

そして、逆に、恋因8を嫌う傾向のある女性Cと女性Iからは

「ものすごく嫌われる」

という状態になります。(上表の青数字)

また、それ以外の、

<恋因8を求めているし、

嫌ってもいない女性A、B、E、G、H、J>

からは

「普通の人」

とか

「良い人なんだけど、恋人にはなれない」

・・・と思われれます。

その結果、もし男性 A が、

「D ちゃんと付き合いたい！」

「F さんは美人で良いな」

と感じていれば、その子達と付き合うことが出来、幸せです

しかし、その一方で、もし、男性 A が

<恋因 8 を嫌う女性 C や
女性 I を好きになってしまった場合>

は悲惨です。

事例 1 の男性 A は、

与えられる恋因 (れんいん) が 8 だけしかありません。

それゆえ、落とせるのは恋因 8 を求める女性ばかりになり、

- ・過去に告白された女性も、
- ・自分から口説き落として付き合った元カノも、
- ・・・**全員、恋因 8 のゴリ押しで惚れさせた経験しかありません。**

だから、過去の成功体験にすがって

<恋因 8 を嫌う女性 C や女性 I>

にも**“良かれと思って”**恋因 8 を与えてしまい、フラれてしまうのです。

男性 A は

「元カノの時はこれで上手くいったのになぜなんだ？」

「やっぱり自分には魅力がないのか？」

・・・という風に、

見当違いの劣等感を抱いて、余計に魅力を失ってしまうのです。

本当は、**与えた恋因 (れんいん) がズレていただけ**なのに。

後天的な努力で、恋因 8 以外の価値も身につけられるのに。

なまじ、恋因8でモテた成功体験がある分だけ、
男性Aは真実を見失ってしまうんですね。

男性Aのタイプの方は、
<自分なりに女性を落とす時の
得意パターンがあること自体は良いこと>
なのですが、女性のタイプを見抜かずに、

【いつも同じアプローチをしてしまうのはリスクがある】

ということ覚えておく必要があります。

もちろん、男性Aは、1つだけとはいえ、
<得意パターン>
があるので、出会いを増やせばモテます。

出会いが多ければ、当然、
<相性の合う女性DやFのようなタイプ>
と知り合うことが出来、その中に美人がいれば、
<結婚したいくらい好きになれる女性>
が現れてもおかしくないからです。

しかし、それは、
<何百人もの女性と出会うことが前提>
なので、やはり、

**【自分の得意パターン以外を求める
女性でも落とせるパターンをもっておく】**

ということが大切になるわけですね。

1-7-2 《事例2：恋因1を80%、恋因2を20%与えられる男性Bの場合》

男性Bの場合、事例1の女性A～Jが相手ならば、相性は以下ようになります↓

	求める恋因1	求める恋因2	嫌う恋因1	嫌う恋因2
女性A	2	3	7	6
女性B	1	2	9	—
女性C	4	6	8	—
女性D	8	—	9	—
女性E	5	3	9	7
女性F	8	2	6	5
女性G	9	—	6	—
女性H	7	1	5	—
女性I	3	—	7	8
女性J	6	4	5	9

上記の表のうち、男性Bは

- ・ **赤字**のついた女性Hは高い確率（80%）で落とせる
- ・ **緑数字**のついた女性AとFは、低確率（20%）だが、落とせる場合もある
- ・ **赤字**と**緑数字**が両方ついた女性Bはほぼ100%確実に落とせる
- ・・・ということになります。

恋因（れんいん）は、

- ・ 9個のうち1個だけを強烈に求める女性
- ・・・もいれば、
- ・ 9個のうち2個をバランス良く持っている男性が好きな女性
- ・・・もいます。

なので、男性Bの場合、

女性Bならば、何も考えずにほぼ100%の確率で惚れさせられる反面、

<女性A（20%）、F（20%）、H（80%）は苦戦する可能性がある>

といえます。

とくに、女性 A と F の場合、

「男性 A は 2 人が求める恋因（れんいん）を 20%しか与えられない」

ので、例えば、

- ・デートは何度もしてるのに、なぜかキスは嫌がられる
- ・付き合ったは良いが、すぐフラれる
- ・付き合ってけっこう経つのに、H は断られる
- ・・・などの、

【ある程度までは仲良くなれるのに、もう一歩足りない感じ】

になることが予想されます。

あなたにも経験ありませんか？

ただの友達よりかは好かれてるはずなのに、

男女の関係にはなれない女性。

こういうタイプは、この事例の男性 B のように、

<女性が惚れる恋因は持っているけれど、その与え方が弱い>

というパターンの可能性が高いのです。

1-7-3 《事例3：どの恋因も与えられない男性Cの場合》

男性Cの場合、女性A~Jとの相性は以下ようになります↓

	求める恋因1	求める恋因2	嫌う恋因1	嫌う恋因2
女性A	2	3	7	6
女性B	1	2	9	—
女性C	4	6	8	—
女性D	8	—	9	—
女性E	5	3	9	7
女性F	8	2	6	5
女性G	9	—	6	—
女性H	7	1	5	—
女性I	3	—	7	8
女性J	6	4	5	9

上記の表のうち、男性Cは

【どの女性も落とせない】

・・・ということになります。

前節からお伝えしている通り、恋因（れんいん）は

<人が人を好きになる法則の全て>

です。

恋因を持っている男性は、他にどんな欠点を持っていようが好かれ、
恋因を持たない男性は、それ以外の何をがんばっても好かれない。

・・・それほどの**“格差”**が生まれます。

世の中にはあふれる恋愛ノウハウには、

<いくらがんばってもモテることに直接つながらない努力>
がたくさんあります。

Copyright (C) 2020 Rise Inc. All Rights Reserved.

そういった努力に振り回されて、頑張っているのに、モテず、
いつしか努力する気力も失われてしまうと、
この事例のような状態になってしまいやすいです。

大人しく運命の出会いを待っていてもモテない
恋因（れんいん）を知らずに、それ以外を努力してもモテない
・・・となると、行き着く先は

- ・ 水商売の女性に貢ぐ
- ・ 未婚の独身を貫き、1人で生きる
- ・ 外見も性格も年齢も妥協した売れ残りのブスとお見合い結婚
- ・・・などになってしまいます。

そして、そういう男性は、
今の日本において非常に多い。

そうならないために、
恋因（れんいん）の見抜き方と与え方を磨いていくわけです。

あとで詳しく紹介しますが、恋因（れんいん）は、
【後天的な努力でマスター出来るものがほとんど】
です

なので、もし、今現在、男性Cのような状態に、
あなたがなっていたとしても、
決して悲観する必要はないので、安心してください。

1-7-4 《事例4：全ての恋因を、女性のタイプに応じて与えられる男性Dの場合》

男性Dの場合、女性A～Jとの相性は以下ようになります↓

	求める恋因1	求める恋因2	嫌う恋因1	嫌う恋因2
女性A	2	3	7	6
女性B	1	2	9	—
女性C	4	6	8	—
女性D	8	—	9	—
女性E	5	3	9	7
女性F	8	2	6	5
女性G	9	—	6	—
女性H	7	1	5	—
女性I	3	—	7	8
女性J	6	4	5	9

上記の表のうち、男性Dは

【全ての女性を落とすことが可能】

・・・ということになります。

男性Dは、

＜“やろうと思えば”、恋因1～9まで全て与えることが可能だが、タイプに合致させるために、“あえて”各々の女性が嫌う恋因は与えない＞
というのがポイントです。

つまり、**恋因を女性のタイプに応じて使い分けているわけ**ですね。

あなたが、最終的に目指すのは、この男性Dといえます。

恋因（れんいん）は、

<求める女性には強烈に与える>

ということと同じくらい、

<求めてない女性には一切与えない>

ということが大切になります。

恋因（れんいん）は、

「ただ与えれば良い」

というものではないので、

**【女性が求める恋因（れんいん）を見抜き、
必要なものだけ選別して与えるセンス】**

も磨いておく必要があることを覚えておいてください。

具体的な

<恋因の見抜き方>

や

<恋因の与え方>

は次回の講座から詳しく解説していきます。

そして、その後、さらに恋因をマスターした先の、

- ・ **女性をベッドインに誘導する具体的な動作手順**
- ・ **女性と確実に付き合いたい時に行う告白の全フレーズ**
- ・ **初対面で恋因が分からない状態でも女性に好かれる会話法**
- ・ ・ ・ なども順番にお伝えしていきます。

手始めとして、次回は、

～上杉恋愛ゼミ講座テキスト2～

外見弱者がイケメンに勝つ方法

を配信していくので、楽しみにしててください。

～まとめ～

本当に才能の無い男性が彼女を作るには、1つの方法だけでゴリ押ししてもダメで、
【狙う女性ごとに最も効果のある「魅力要素」を
“複数”組み合わせて、タイプ別にアプローチを変えることが大切】
である。

そして、その「タイプ別のアプローチで」与える魅力のことを、本書では、

「男としての魅力要素」 = 「女が恋に落ちる原因」 = **【恋因】**

と呼ぶ。

恋因は全部で9種類存在し、**人が人を好きになる理由はこの9種だけ**。
しかし、恋因を女性に与える時、以下の3要素を意識しなくてはならない↓

- 1, 与える順番がある
- 2, 与えると嫌われるリスクが生じるものもある
- 3, 恋因（れんいん）同士で相反するものがある

今後学んでいく「9種の恋因」と「その与え方」には一定のルールがあり、
それらをしっかり理解し、狙う女性のタイプに合致させることで、

**【自分がどんな欠点を持っていても、
女性に好きになってもらえる絶対法則】**
をマスターしよう。